

合志市硝酸性窒素削減計画の概要

■ 1.計画策定の背景

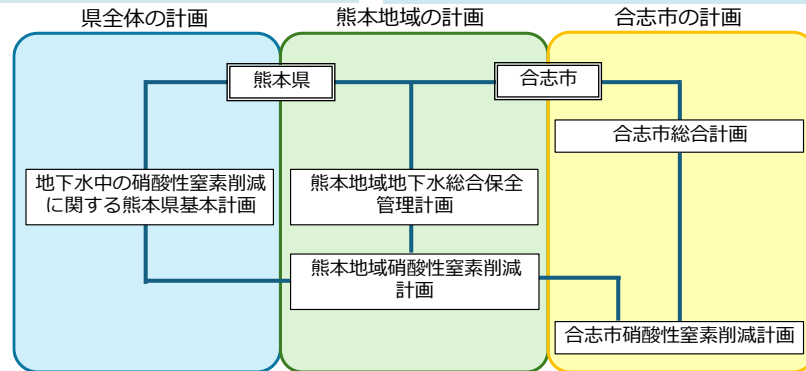
- 平成6年度より熊本県と連携し地下水質調査に取り組むとともに、「熊本地域硝酸性窒素削減計画(平成17年3月)」に基づき他市町村等と協力した取組を行ってきたが、いまだ環境基準超過地点がある
- このような中、「地下水中の硝酸性窒素対策に関する熊本県基本計画(令和6年3月)」が策定されたことを受け、本市の濃度状況を改めて整理し、実情に即した市独自の削減計画「合志市硝酸性窒素削減計画」を策定することとなった

■ 2-1.計画の位置付け

- 本市の硝酸性窒素削減に関する基本計画

■ 2-2.対象範囲・期間

対象範囲：合志市全域
計画期間：令和8～令和27年度（20年間）
※10年をめぐに中間評価（令和17年度予定）



■ 3-1.本市の現状（井戸水） 図 計画の位置付け

- 県と市が共同実施：17地点(R6実績)
- 環境基準を超過する地点が複数見られる

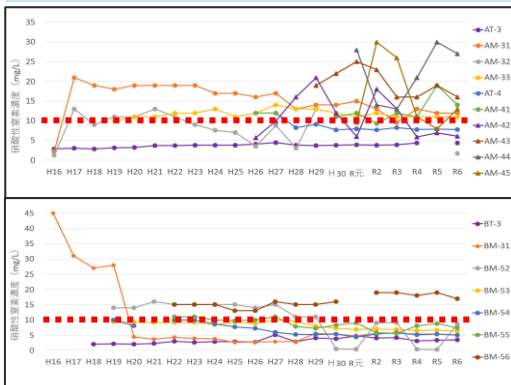


図 硝酸性窒素濃度の推移と分布状況

■ 3-2.本市の現状（配水池）

- 本市水道局実施：12地点(R6実績)
※稼働中の配水池すべてで実施
- 基準超過は確認されていない。

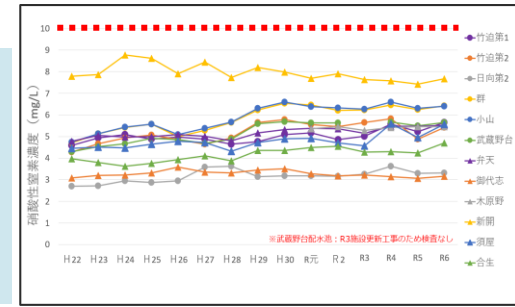


図 各配水池における硝酸性窒素濃度(傾向)の推移

■ 4.水質目標

指標	現状	目標
基準超過井戸数 (10mg/L超過)	7井戸/17井戸(41%) R6年度(2024年度)	R27年度(2045年度)までに基準超過井戸の割合を20%以下、将来的に0%

■ 5.取組目標・対策

1 生活排水対策

- ・下水道施設の長寿命化対策、下水道接続の普及促進
- ・単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進、浄化槽不適正管理者に対する指導

2 施肥対策

- ・土壌診断に対する補助
- ・適正施肥に関する助言、最新の施肥技術の推進、みどりチェックを活用した環境保全意識の向上

3 家畜排せつ物対策

- ・家畜排せつ物の適正な管理及び処理の啓発、不適正管理者に対する指導
- ・有機質肥料購入費の補助、良質な堆肥の生産・利用に向けた技術向上、耕畜連携と堆肥広域流通の推進

4 啓発対策

- ・地下水等に関する情報の周知啓発、基準超過井戸所有者への飲用指導
- ・関係機関との協力体制を構築・維持した長期的な対策の推進

5 調査・研究

- ・地下水質調査の継続的な実施、水道水の安全監視
- ・研究機関との調査・研究

■ 6.推進・評価体制

○ 推進体制

- ・対策会議の設置（農業関係者、熊本県職員、本市職員等で構成）

○ 評価体制

- ・評価委員会の設置（学識経験者、農業関係者、熊本県職員、本市職員等で構成）
- ・毎年度の地下水質調査については、合志市環境保全審議会にて報告